

2022 年度春学期ジャーナリズム大学院副専攻プログラム

エントリー受付について

大学院政治学研究科ジャーナリズムコース（ジャーナリズム大学院、J-School）は、全学の大学院生に開かれたジャーナリズム教育・研究プログラムを提供しており、本プログラムを「ジャーナリズム大学院副専攻プログラム」（以後「プログラム」）と呼びます。

1. プログラムへのエントリー申請

- (1) 早稲田大学のいずれかの研究科に所属する学生（大学院政治学研究科政治学コース、公共経営大学院の学生を含む）は、プログラムへのエントリー申請をおこなうことができます。
- (2) プログラムへのエントリーを希望する学生は、所属する研究科の指導教員もしくは教務主任（学科主任も可）の承認を得て、大学院政治学研究科に申請してください。
※「副専攻申請書」の指導教員の署名の代わりに、④指導教員からの推薦所見欄以外を入力済の「副専攻申請書」を指導教員にメールでお送りし、指導教員に④指導教員からの推薦所見欄を入力いただいた上で「副専攻申請書」を返信いただき、当該メール（指導教員からの返信メール）を PDF 化し、「副専攻申請書」と共に提出してください。
- (3) 申請にもとづき、大学院政治学研究科は書類審査を経てエントリーを承認します。
・定員 全学で 10 名程度

2. 科目履修

- (1) プログラムへのエントリーを認められた学生は、別表「ジャーナリズム大学院副専攻プログラムにおける履修要件単位」に基づいて科目登録を行って下さい。
- (2) プログラムへのエントリーを認められた学生は、原則としてジャーナリズムコースすべての科目を履修することができます（通常他研究科提供科目の履修では、「方法論科目」、「専門研究セミナー」、「実践科目」の履修を認めていません）。
- (3) 「実践科目」については、聴講料・実験実習料（1 科目 2,000 円）を徴収します。
- (4) 科目登録は学期毎に実施します。履修希望者は政治学研究科事務所に問合せの上、所定の用紙にて登録申請してください。

3. 修了認定

- (1) プログラムの修了認定に必要な単位数は 12 単位です。履修の要件は、別表「ジャーナリズム大学院副専攻プログラムにおける履修要件単位」によります。
- (2) プログラムの認定に必要な単位を修得した学生は、要件を満たした学期に、政治学研究

科事務所(gspss-office@list.waseda.jp)へ連絡のうえ、必要な手続きを行ってください。

履修科目を確認後、大学院政治学研究科から同プログラムの修了認定証を交付します。

- (3)プログラムで修得した単位を、所属する研究科における修了要件単位としてどのように扱うかは、所属する研究科の決定によります。なお、通常、他研究科提供科目は10単位まで修了要件単位に算入することができます。

4. プログラム修了後について

- (1)プログラムを修了し、所属する研究科で修士号を取得した学生について、政治学研究科ジャーナリズムコースへの推薦入試を実施します。
- (2)政治学研究科ジャーナリズムコースに入学した場合、副専攻プログラムで修得した単位は、16単位まで、既修単位として認定されます。ただし、すでに取得した修士号のための修了要件に算入された単位は除きます。
- (3)本推薦入試による入学者は、1年の早期修了制度の適用を申請することができます。

5. 募集スケジュール

- ◆動画視聴期間：2022年3月15日（火）～副専攻申請書作成前まで

<https://www.youtube.com/watch?v=ZRfpwl8gPg&feature=youtu.be>

に掲載の動画コンテンツを視聴し、ジャーナリズムコースについての理解を深めてください。

- ◆「副専攻申請書」提出期間：2022年3月16日（水）～3月22日（火）AM9:00 厳守
gspss-office@list.waseda.jp 宛にメールで提出

- ◆結果発表：2021年3月22日(火) 17:00

Waseda メールアドレス宛、結果を通知します。

以下は、エントリーが認められた場合

- ◆「科目登録申請書」提出期間：2022年3月22日（火）17:00 ～ 3月24日（木）AM9:00 厳守
※「科目登録申請書」の書式は、エントリーが認められた場合にお送りします。

- ◆科目登録結果発表：4月4日（月）（大学院一次登録の結果発表と同時）

※電話での問い合わせにはお答えできませんので予めご了承ください。

＜ジャーナリズム大学院副専攻プログラムにおける履修要件単位＞

科目区分			必要な単位数	
■政治学研究科共通設置科目				
共通基礎科目	方法論科目（ジャーナリズム）	経験的方法	任意	
		規範理論		
■ジャーナリズムコース設置科目				
専門研究セミナー	ジャーナリズム分野・メディア分野		任意	
	専門演習			
ジャーナリズム・メディアセミナー			6 単位以上	
理論科目	ジャーナリズム・メディア研究（入門）			
	ジャーナリズム・メディア研究（応用）			
	専門分野	政治		
		国際		
		経済		
		社会		
		文化		
		環境／医療／科学技術		
実践科目	ニューズライティング入門		2 単位以上	
	ジャーナリズム実習（入門）		6 単位以内	
	ジャーナリズム実習（応用）			
副専攻プログラム認定に必要な単位数			12 単位以上	

各科目区分の科目リストは政治学研究科 Web サイトの学科目配当表をご確認ください。
また、科目の時間割については、シラバスシステムを確認ください。

＜学科目配当表＞

<https://www.waseda.jp/fpse/gspes/students/program/>

＜早稲田大学シラバスシステム＞

<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php>